



日々稽古場に立ちおもうことは、

研究と考察を重ね表現が鍛えられて行く時間の経過がとても愛おしく、

人生を振り返る原点にも想いを波及させてもくれる

時間へと繋がっていく。

舞踊は一代限りと我が身体を己の人生でのみ踊り抜くのだ

という定めのようなものが内在し続けているからだ。

あらゆる社会的属性を超越し、

肉体と精神の浄化を旨とする芸術の中に身を置き、

欣喜はざまと苦悩ひとしずくの間で一滴ずつでもと書きためていく

舞踊のモチーフとなる言葉を書き続けながら、

人生から降りたくないと思いながら踊り続けてきた。

「舞踊家は自分の考えを貫き、精一杯を尽くして、

踊り続けるしかないではないか。」

フラメンコは不意に圧倒的美の極致いざなへと誘ってくれる

大きな力を秘めている。

『この世は別世界でもあり、誰もが茫然自失する時が有るものだ』

海も山も過去も現在もゆらぎ、そこに居ながらも、

そこではない処へ連れ去られてしまうような時もある世界。

私は生ある限りフラメンコを続けて行くだろう。

フラメンコの希求が高まると共に海のように深い場所や

聳え立つ山の頂にまでも私の追求心を連れ去ってしまうからだ。

「さっきまであった日常も

一瞬でなくなってしまうことは誰にでも起こる。」

そういう現状は今、世界のどこにでも起こっている。

平和への思い。戦争がなくなることへのメッセージも込めて、

そんな祈りの時間が共有出来れば至福の時となるだろう。

小島章司

CAST

キャスト

CHICUELO

チクエロ

DIRECTOR MUSICAL-GUITARRA [音楽監督・ギター]

現代フラメンコシーンでも傑出したギタリストの一人に数えられ、作曲家としても評価の高いファン・イグナシオ・ゴメス“チクエロ”は1968年バルセロナ生まれ。12歳でギターをはじめ、地元のペーニャやフェスティバルなどで活躍後、19歳でタブラオ“カルメン”のギタリストとなり、数々の一流アーティストと共演。のちに長年にわたりミゲル・ポベータ、ドゥケンデのギタリストを務め、彼らのアルバムのプロデュースのほか、エンリケ・モレンテやマイテ・マルティン、カルメン・リナーレスらも伴奏。舞踊家ではイスラエル・ガルバンのいくつかの作品の音楽を手掛けて、また1987年より小島章司作品の音楽監督を務めている。また1999年からソロアルバムも4枚リリース。2013年には映画のテーマ曲でスペインのアカデミー賞であるゴヤ賞受賞、2016年からはジャズピアニスト、マルコ・メスキダと共演するなど多角的な活躍を続けている。

EL LONDRO

エル・ロンドロ
CANTE [カンテ]

1976年ヘレス生まれ。子供の頃から歌い始め、カルメン・コルテス、アントニオ・カナールス、イサベル・バジョン、メルセデス・ルイスら一流の舞踊家たちと数多く共演。またチクエロやアントニオ・レイ、サンティアゴ・ララなどのギタリストのアルバムにも参加。ミゲル・ポベータの公演ではバルマとコーラスで活躍。2010年にソロアルバム発表。1995年より小島章司公演に出演。

DAVID LAGOS

ダビ・ラゴス
CANTE [カンテ]

1973年ヘレス生まれ。10歳で初舞台。舞踊伴唱を得意とし、クリスティーナ・オヨス、マヌエラ・カラスコ、ホアキン・グリロ、イスラエル・ガルバン、メルセデス・ルイス、エバ・ジェルバブエナらと共演。これまでに3枚のソロアルバムを発表、2014年にはウニオンのコンクールの大賞を受賞し、改めてその実力を知らしめた。舞踊家ダビ・コリアとの作品「ファンダンゴ」も最優秀作品賞受賞など好評。

DIEGO DEL CHICUELO

ディエゴ・デル・チクエロ
GUITARRA [ギター]

2000年バルセロナ生まれ。フラメンコ・アーティスト一家に生まれ、最高のフラメンコに囲まれて育つ。ドゥケンデやラ・タナ、カリメ・アマジャら一流のフラメンコ・アーティストたちと共演。また父、チクエロのソロアルバム録音にも参加。現在、音楽学校に通う傍ら、バルセロナのタブラオなどでも活躍中。

ARMONÍA

アルモニア BAILE [バイレ]

知念響(和歌山)、漆畑志乃(京都)、石川慶子(名古屋)のユニット。2009年CAFフラメンココンクールのファイナリストとして出会い、翌年のピエンナーレで3人で初めて踊る。2011年Armoníaを結成、コンスタントに群舞作品を作り続け、2017年フラメンコ協会新人公演群舞部門奨励賞受賞。

■ 知念 響(客演)

西日本の南国で暮らす舞踊手。フラメンコ後進指導を行い、スタジオの経営を行う。日本フラメンコ協会新人公演ではソロ・群舞部門にて奨励賞を受賞。YOUTUBEにてHIBIKITNESSチャンネルも運営する。

■ 漆畑志乃(客演)

日本フラメンコ協会新人公演にて2014年バイレソロ準奨励賞、2016年バイレソロ奨励賞、2017年群舞部門奨励賞受賞。2013年より京都にてフラメンコスタジオ・ロシオ主宰。

■ 石川慶子(客演)

早稲田大学でフラメンコと出会う。踊りをアデラ・カンパージョ、ベレン・マジャ等に師事。国内各地での公演に加え、本場スペインなどでも公演を行う。「名古屋未来のフラメンココンクール」主催。

YANAGIYA AYUMI

柳谷歩美 BAILE [バイレ]

東京都出身。1998年、小島章司フラメンコ舞踊団に入団。文化庁移動芸術祭「トリアーナ」に参加。「ガルシア・ロルカへのオマージュ」に初出演。03年、文化庁移動芸術祭に参加。04年、日本フラメンコ協会新人公演バイレ・群舞部門で努力賞受賞。06年、スペインに渡りイスラエル・ガルバンに師事。07年以降、多くの公演に出演。現在舞踊団の主要メンバーとして活動、後進の育成にも励む。

MATSUDA TOMOYA

松田知也 BAILE [バイレ]

山形県出身。98年より小島章司に師事。2001年、「黒い音」に初出演。03年、文化庁移動芸術祭に参加。04年、来日したクリスティーナ・オヨスに指導を受ける。05年、日・欧市民交流記念ドイツ・ポルトガル公演に参加。08年、日本フラメンコ協会新人公演バイレ・ソロ部門で奨励賞受賞。以降、多くの公演に出演。現在舞踊団の主要メンバーとして活動している。

